

第568回 理事会議事録

日 時 令和6年10月28日 (月)

13:53~15:15

場 所 (一社) 静岡県測量設計業協会会議室

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第568回 理事会議事録

日 時 令和6年10月28日（月） 13:53～15:15

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）服部剛明、牧田敏明、亀谷寧一、齋 秀之、竹内豊和
勝間田賢一、荒山 晃、豊田哲也、二村繁靖、望月良明
（監事）宮島直久

理事10名が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議 長 定款第31条第1項の規定により、服部剛明が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題

議題1 第1回「積算システム運営委員会」の開催について

望月事務局長から、理事会開催前に行われた県担当者との運営委員会での協議内容の説明があり、理事会は、審議した結果、今回特例の合格ラインの引き下げと土木積算S・E受講資格の緩和の協議を今後行うことを了承した。

議題2 令和6年度上半期会長・専務理事の職務執行報告について

望月事務局長から、上半期の会長と専務理事の職務活動報告があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題3 （一社）静岡県測量設計業協会事務局就業規則の改定について

望月事務局長から、事務局就業規則の適正化を図るため、社会保険労務士との相談について説明があり、理事会は、審議した結果、相談することを了承した。

議題4 穴水町の大雨による支援と災害見積もり等について

望月事務局長から、能登半島の現状報告や国の災害査定方針、及び協力している穴水町災害支援業務の確認・質疑事項の穴水町担当者からの回答の説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

また、見積もりは10月末までに提出することと、協力会員2社が増破により10月末に調査に出向いたことが報告された。

議題5 御殿場市都市計画審議会委員の推薦について

望月事務局長から、御殿場市役所の推薦依頼と服部会長との電話協議で地元の勝間田賢一氏を推薦した説明があり、理事会は、審議した結果、これを承認した。

議題6 御前崎市との災害協定書の締結について

望月事務局長から、前々から説明していた御前崎市と令和6年10月17日付で災害協定を締結した説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題7 令和6年度「測量の日」中部地区協議会について

望月事務局長から、竹内理事と望月事務局長出席が説明され、理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題8 事務局事業活動にレンタカーの使用とETC一体型メンバーズカードの作成について

望月事務局長から、事務局が協会活動に使うレンタカーの使用とETCカードの作成についての説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

これにより、メンバーズカードの申込書を作成した。

議題9 図書「建設 未来への挑戦」の購入について

望月事務局長から、購入の要請に対して全測連中地協として一括購入することの説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。これにより中地協事務局（愛測協）から10冊が送られ、理事会で配布することとした。

議題10 i-Constuction 中部ブロック推進本部実務者担当会議について

望月事務局長から、Web会議により荒山技術委員長と望月事務局長が参加する説明があり、理事会は、協議した結果、これを了承した。また、提出資料は望月事務局長が作成する。

議題11 技術委員会WG会議「ドローンの利活用に関する意見交換会」について

望月事務局長から、第3回目の会議が産業経済会館で行う説明があり、理事会は、協議した結果、これを了承した。

議題12 地理空間情報産学官中部地区連携協議会について

望月事務局長から、荒山技術委員長の会場出席と(株)フジヤマに発表してもらう説明があり、理事会は、協議した結果、これを了承した。

なお、望月事務局長は発表者と調整を行うとともに、Web会議での出席となる。

議題13 建設関連業における情報共有システムの運用及びアンケートについて

望月事務局長から、工事の情報共有システムとアンケートの説明があり、理事会は、協議した結果、これを了承した。

議題14 過去の事例から学ぶ「施工計画・仮設設計研修」開催について

望月事務局長から、開催案内の説明があり、理事会は、協議した結果、これを了承した。

議題 15 災害時における中部地区県測協の応援協力に関する協定の意見交換会 について

望月事務局長から、Web 会議により荒山技術委員長と望月事務局長が参加した説明があり、理事会は、協議した結果、これを了承した。

なお、事務局の2年交代の持ちまわりは了承したが、中心の運営を愛知県測協の危機管理委員会にお願いする様に、岐阜県測協と相談していくこととした。

報 告

1 静岡県交通基盤部の令和5年・6年災の状況について

望月事務局長から、県交通基盤部河川砂防局の土木防災課からの提供の資料が報告された。

2 静岡県交通基盤部関係者との意見交換会議事録について

望月事務局長から、県の了解を得た議事録が報告された。

3 ふじのくに i-Construction 推進支援協議会について

望月事務局長から、開催内容が報告された。

4 静測協ボランティア活動「中田島砂丘除草作業」について

望月事務局長から、当日の活動が報告された。

5 富士宮市災害時応援協定による情報伝達訓練について

望月事務局長から、災害対策委員の富士設計株式会社が訓練に参加したことが報告された。

6 機関誌「静測協 2025 新年号」進捗状況について

望月事務局長から、進捗状況が報告された。

- 7 創立 50 周年記念誌の進捗状況について
望月事務局長から、進捗状況が報告された。
- 8 静岡土木・清水港・中部農林合同建設工事・業務委託表彰式について
望月事務局長から、服部会長が来賓挨拶することが報告された。
- 9 建産連と県交通基盤部との意見交換会について（10月30日）
望月事務局長から、亀谷副会長が代理出席することが報告された。
- 10 暴力追放・銃器根絶静岡県民大会について
望月事務局長から、開催報告がなされ、望月事務局長が参加することとなった。
- 11 静岡県建設産業セミナー2024の開催について
望月事務局長から、開催報告がなされ、望月事務局長が参加することとなった。
- 12 測量のためのドローン操縦研修会（基礎講座）について
望月事務局長から、9名の参加者があり、この基礎講座が一定の役割を果たしことから、今年度で終了することが報告された。
- 13 建通新聞社新春号企画「能登半島地震から1年」の取材依頼について
望月事務局長から、建通新聞社静岡支社静岡支局の岩田氏の特集記事の取材依頼報告がなされた。
- 14 県交通基盤部 発注者支援業務 特記仕様書について
望月事務局長から、県の試行について報告がなされた。

令和6年度行事予定

行事予定表に基づき、主なものが報告された。

20 その他

- ・「本県は富山が対口支援」南海トラフ総務省方針の記事について
- ・能登半島地震きっかけの受援計画の記事について
- ・国のWGの南海トラフ報告書の記事について
- ・令和6年10月16日の県防災士講座の講演の記事について
- ・県建協と県災害対策関係課との意見交換会の記事について
- ・「国の防災機能強化は不可欠」の記事について
- ・国交省のカメラ映像活用の記事について
- ・その他（協会事業活動の新聞記事掲載）

以上の8件について、事務局長から報告された。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長と監事が記名押印する。

令和6年10月28日

会 長
代表理事 服 部 剛 明 ⑩

監 事 宮 島 直 久 ⑩